

# いおくニュース

2017年5月号



■ プロフィール ■

猪奥美里 (いおく みさと)  
 1980年奈良市秋篠町生まれ  
 平城小学校・平城中学校／ドイツギムナジウムジーク留学／奈良大学附属高等学校／立命館大学・立命館大学大学院(環境経済学専攻)／衆議院議員秘書  
 2011年奈良県議会議員初当選  
 2015年4月2期目当選  
 ◆ 総務警察委員会  
 観光振興対策特別委員会  
 議会運営委員会 委員

■ ダブルケア

今、新たな社会問題として、課題となっている「ダブルケア」という言葉を耳にされた事がありますか？

小学校入学前の育児を担う者が約1,000万人いる中で、育児と介護を同時に担う者は約25万人と推計されています。うち女性は約17万人で全体の約7割を占めています。

これまでは、育児と介護はライフイベントで異なるタイミングで訪れていました、しかし

晩婚化と出産年齢の高齢化により、親の介護と子育てに同時に直面する「ダブルケア」の人が増えてきています。

問題点は、子育て支援と高齢者介護は支援窓口が異なる点で、ダブルケアであるがゆえの苦境に行政の目が届かないことです。また、この問題の最も具体的な事例としては、働く女性が、ダブルケアを行う必要に迫られて、働くことを断念せざるを得ないケースが少なくなっています。これは労働力不足の昨今、社会的にも損失です。

■ ダブルケアの実例

この「ダブルケア」課題の提唱者である、横浜国立大学の相馬直子准教授による横浜での聞き取り調査による事例でもって紹介したいと思います。

義理の父母と同居している40代前半のAさんは就業しながら7歳、3歳、2歳の3人の息子を育て、認知症の義理の父親を介護している。夫は、仕事でおそく不在がち。保育園の空き不足から2人の子どもは別々の保育園。朝夕と2つの保育園を回り、帰宅したら義理の父の介護をする。勤め先の理解はあるが、毎日が綱渡りで先行きが不安。

Bさんは、脳性麻痺の子どもを育てながら、認知症の母親の介護をしている。しかし、就業と育児をしながら在宅介護を継続するのは難しく、特別養護老人ホームに申請したが、こどもの障害の話をしたものの、夫

と娘が同居の状態では要介護5であっても入所は難しいといわれた。

■ 縦割り行政の穴

行政側においては全国的にもまだまだこの問題は認知されておらず、予算も育児と介護はそれぞれの政策が別立てで記載されていますし、県内で何名の方がダブルケアの状態かの調査もありません。

しかし、今後10年、20年後の人口構造、社会構造の変化の中で、より深刻になってくる問題であり、本県経済にも影響を与えるダブルケアという新たな課題に対する、対策が必要だと私は考えています。

具体的には、子育て支援と高齢者介護支援を融合させた家族支援が必要となってきます。

例えば、保育所や特別養護老人ホームへの入所等を1つの世帯の課題として対応することや、精神的、体力的、時間的、経済的と複合的な課題に寄り添いながら支援するダブルケアマネジャーの存在も必要です。もちろん、これらの支援は、性別や就労のある全ての人に対して行われるべきですが、まずは、働く女性が働き続けられるようまずは対応していくべきと考えます。

働く女性の中には、育児と介護のダブルケアが必要となり、働くことを断念せねばならない。このようなことがないように。全国に先駆け支援を奈良県構築すべきです。

## 【知事答弁概要】

いわゆる「ダブルケア」を担う、育児と介護の任を背負っている女性は大変な状況にあり、加えて本人ご自身のケアも必要だと考える。ダブルケアに直面した場合に離職や、労働時間を減らすなど、就業への影響は、男性よりも女性で大きいことが明らか。

短時間勤務の選択や育児・介護休業を取得しやすくするなど、職場における仕事と家庭の両立支援だけではなく、市町村等の「地域における支援」も重要であると考えます。

「地域における支援」については、ダブルケアを行っている人が、多種多様な子育てや介護サービスの中から、自身の生活に必要なサービスを適切に選び出し、利用していただけると考える。市町村等地域で相談に応じる相談員の対応が重要となるため、女性センターにおける相談機関研修等において、ダブルケアを担う女性支援に関するスキル向上を図っていく。

また、女性センターでは、「働く女性相談窓口」において、女性が働き続けるための様々な相談に応じているが、今後はダブルケアの不安・負担の軽減に役立つ情報提供やセミナー等も行いたい。

なお、ダブルケアが働く女性に大きな負担となっている背景として、性別役割分担意識があることから、女性の就業継続を支援するためには、このような意識を払拭し、男性の家庭生活への参画を促していくことも大切であると考えます。

## ☆4月スケジュール☆

- 1日(土)桜祭り、天理ちゃんちゃん祭り
- 2日(日)AED講習会、印刷
- 3日(月)印刷、免許更新
- 4日(火)挨拶まわり
- 5日(水)休み
- 6日(木)群馬県太田市 あべともよ市長候補応援
- 7日(金)第一回マニフェスト大賞実行委員会、早稲田定例会
- 8日(土)第二回民進党奈良県連総支部連合会定期大会
- 9日(日)梅が丘自治会総会
- 10日(月)平城中学校入学式、奈良の鹿愛護会訪問
- 11日(火)平城小学校入学式、相談事
- 12日(水)平城幼稚園入園式、記者クラブ訪問
- 13日(木)奈良大学訪問、政務活動費収支作業
- 14日(金)帝塚山大学訪問、田原本町観光・まちづくり推進課訪問
- 15日(土)第一回連合奈良女性の未来塾、ドットジェイピー打ち合わせ
- 16日(日)たけのこ掘り
- 17日(月)政務活動費作業
- 18日(火)議会改革推進会議、  
地方創生時代の政策と議会のあり方を学ぶ研修会@舞鶴
- 19日(水)地方創生時代の政策と議会のあり方を学ぶ
- 20日(木)南部東部振興課奥大和移住交流室訪問、  
民進党大阪府連青年委員会勉強会
- 21日(金)支持者面談
- 22日(土)休み
- 23日(日)支持者面談
- 24日(月)教育委員会打ち合わせ
- 25日(火)Wi-Fi勉強会、ご葬儀、情報労連訪問
- 26日(水)東吉野村水本町長訪問
- 27日(木)事務所作業
- 28日(金)県庁、奈良交通労組訪問、ご葬儀
- 29日(土)第88回メーデー奈良地方大会、民進党奈良県連全議員懇談会、  
全国一斉！国民討議会奈良大会
- 30日(日)政務活動費作業、立命館奈良県北部校友会幹事会

奈良市西大寺北町1丁目1-16

岡本ビル103号

TEL 0742-53-1093

FAX 0742-53-1094

ブログ <http://ameblo.jp/1093310/>